

2022年4月

科学基礎論学会
会員各位

科学基礎論学会
奨励賞選考委員長 小山 虎

本学会では、若手研究者育成のため、優れた論文の著者を対象にした奨励賞を設けています。つきましては、2021年度奨励賞の会員による推薦を下記の要領で募集することといたします。推薦は自薦・他薦を問いませんが、2022年8月31日(水)必着で、事務局に郵送もしくはメールにてご提出ください。

【選考要綱】

『科学基礎論研究』、*Annals* いずれかの機関誌に2021年度に発表された論文の著者で、投稿受付時点で45歳未満の会員を対象とする。ただし、選考時点で理事・選考委員である者、ならびに、その時点までにそのいずれかを経験している者を除く（次頁「奨励賞選考対象者一覧」参照）。単年度を範囲に1ないし2名を選出する。副賞として10万円を授与（2名の場合は折半）。なお、奨励賞選考委員は理事会が選出する。

【推薦要領】

- (1). 所定の書式（学会ウェブサイトからダウンロードできます）を用い、郵送もしくはメールで事務局へ2022年8月31日(水)までに送付する。
- (2). 自薦、他薦のいずれでもよい。
- (3). 記名で、会員一人あたり2名まで推薦できる。
- (4). 推薦にあたり400字以内でその理由をつける。

【選考結果】

選考委員会で選考し、理事会で承認する。結果は本人に通知し、学会ウェブサイトで公表する。表彰式（および副賞の授与）は秋の研究例会で行う。

【送付先】

〒108-0023
東京都港区芝浦2-14-13 MCKビル2階
笹氣出版印刷株式会社内
科学基礎論学会事務局
E-mail : kisoron@sasappa.co.jp

以上

2021 年度 奨励賞選考対象者一覧

掲載雑誌	氏名	所属（投稿時点）	論文名
『科学基礎論研究』 49 巻 1 号	谷田 雄毅	東京大学	心的概念の不確実性の問題—ウイトゲンシュタインの「心理学の哲学」の観点から—
『科学基礎論研究』 49 巻 1 号	三木 那由他	大阪大学	会話の格率の三つの破りかた—行為の理論としての会話的推意の理論—
『科学基礎論研究』 49 巻 1 号	高谷 遼平	慶應義塾大学	合成性はいかなるいみで必要なのか—非同義性の直観と代入原理に基づく方法論的論証—
『科学基礎論研究』 49 巻 2 号	過能 洋平	千葉大学	「ジョーンズの神話」において思考に対する一人称権威はいかにして成立するのか
『科学基礎論研究』 49 巻 2 号	秋葉 剛史	千葉大学	性質間の実現関係と特殊科学の自律性
『科学基礎論研究』 49 巻 2 号	山田 竹志	早稲田大学	顕示の要求の擁護—アンスコムの実践的知識論を応用して—

-----✂-----✂-----
科学基礎論学会

2021 年度奨励賞の推薦について（提出は 2022 年 8 月 31 日（水） 必着）

推薦者氏名

被推薦者氏名と論文名：

推薦理由（400 字以内）：